

【紙芝居】

No.	題 名	内 容	解説書 有無	備 考
1	よいしょ よいしょ	タコさんが「よいしょよいしょ」とひもを引っ張ると、8つの靴が出てきました。次のウマくんは…。	無	童心社 脚本・画 まついのりこ
2	みんなでぼん！	大きな白い丸が一つ。みんなで一緒に「ぼん！」と手を叩くと、中から小人が飛び出します。手を叩くことで何かが飛び出す喜びがいっぱい。	無	童心社 脚本・絵 まついのりこ
3	なんだ・なんだ？	画面にある長くて丸いもの。なんだ・なんだ？なんだ、これ？次の画面とつなげてみると…。上や下や右や左にもぬく紙芝居。	無	童心社 脚本・絵 古川タク
4	そらのうんでんしゅ	ぼくは空の運転手、3の乗り物持ってるよ。3の乗り物は仲間が三人乗らないと動かないんだ。乗りたい人やっておいで。	無	童心社 松井エイコ 脚本／絵
5	てぶくろ (ウクライナ民話)	静かな森の雪の上に、おじさんが落としていったてぶくろが一つ。始めにネズミがやってきて中に入り、次にカエルが中に入り…。	無	童心社 脚本・堀尾青史 画・箕田美子
6	にらめっこしましょ あっぷっぷ！	こわーい顔のだるまさんがいるよ。にらめっこして笑わせちゃおう！みんなと楽しくにらめっこすると、だるまさんが大笑い！！	無	童心社 脚本・絵 長野ヒデ子
7	どっちだ？	どっちの手に入っているか、あててごらん。絵を差しかえれば、何度でも楽しめます。	無	童心社 脚本 島本一男 絵 夏目尚吾
8	てんぐとかっぱとかみなりどん	炭焼きとうべえが山に登っていくと、てんぐとかっぱとかみなりが現れて、息子のお尻とほっぺとおへそを明日、持ってこいと言います。息子は…。	無	童心社 脚本 かこさとし 画 二俣英五郎
9	のーびた のびた	のーびたのびた、なーにがのびた？びゅーんとぞうさんの鼻がのびた。擬音・擬態語の変化が楽しい紙芝居。	無	童心社 脚本・絵 福田岩緒
10	ごろん	ねずみさんが「ごろん」。うさぎさんやためきさんもきて「ごろん」。くまさんやへびさんもやってきて…。	無	童心社 脚本・絵 ひろかわさえこ 監修 三石知左子
11	おまめくん ぱちぱちー	おまめくんが、おててをぱちぱちしています。おまめくんと一緒にみんなもおててをぱちぱちしてね。	無	童心社 脚本・絵 とよたかずひこ 監修 三石知左子
12	おっはよう もうおきた？	おはようの朝だよ。もう起きた？おんどり、おっとせい、おさるくん、みんな、もう起きた？言葉の触れ合いで、嬉しい一日を始めよう。	無	童心社 脚本 小野寺悦子 絵 西巻かな 監修 三石知左子
13	ばけばけ～どん！	コンちゃんが生ける練習をしています。頭にはっぱを乗せて、腰をふりふり。ばけばけ～どん！	無	童心社 脚本 谷地元雄一 絵 夏目尚吾 監修 三石知左子
14	おさじさん	おさじさんが、野を越え山を越えて歩いてきます。うさぎさんが、おいしいおかゆを食べようとしていたのですが、おかゆは熱くて…	無	童心社 脚本 松谷みよ子 絵 瀬名恵子
15	ねないこだあれ	「ねないこはおおかみがつれにくるんだって」と言う、ふうちゃんは「へいきだもん」なんて言っています。犬に猫に、お父さんやお母さんも…。	無	童心社 脚本 松谷みよ子 絵 村上康成
16	おとうふさんとそらまめさん	おとうふさんと、そらまめさんは、大の仲良し。ある日、二人が散歩に行くと、川に一本橋がかかっていた。先に渡ったのは、おとうふさん。	無	童心社 脚本 松谷みよ子 絵 長野ヒデ子
17	モモちゃんがあかちゃんだったとき (ちいさいモモちゃん)	モモちゃんが寝ているところへ、にんじんさん、じゃがいもさん、たまねぎさんがお祝いにやって来て、カレーライスを作ろうとしました。	無	童心社 脚本 松谷みよ子 画 鈴木未央子
18	はのいたいモモちゃん (ちいさいモモちゃん)	歯のいたいモモちゃんは、勇ましく歯医者さんへ。ところが、歯医者さんはモモちゃんが泣くと思って。	無	童心社 脚本 松谷みよ子 画 鈴木未央子
19	モモちゃんのおみせやさん (ちいさいモモちゃん)	モモちゃんは、こうちゃんとお店屋さんごっこをしました。なんでも揃っている「こうちゃんデパート」ですが、モモちゃんが欲しいのは…。	無	童心社 脚本 松谷みよ子 画 鈴木未央子
20	ちゅうしゃにいったモモちゃん (ちいさいモモちゃん)	モモちゃんの体に赤いぼつぼつができて、ママに「水ぼうそうよ」と言われました。モモちゃんは、注射を打たれても泣きませんでした…。	無	童心社 脚本 松谷みよ子 画 鈴木未央子
21	あめこんこん (ちいさいモモちゃん)	モモちゃんは、傘と長靴を買ってもらって大喜び。雨が待ちきれなくて、庭で雨ふりごっこを始めました。すると「いれて…」と誰かの声が…。	無	童心社 脚本 松谷みよ子 画 鈴木未央子
22	モモちゃんとかた目のプー (ちいさいモモちゃん)	ある朝、モモちゃんがねこのプーを見ると、片目が開いていません。目薬をつけてあげようすると、プーは嫌がって逃げ出しました…。	無	童心社 脚本 松谷みよ子 画 鈴木未央子
23	だれかな？ だれかな？ (写真紙芝居)	かっこいいパンツみーつけた！素敵なズボンみーつけた！でもね、でもね、ほんとはね。	無	教育画劇 写真・内山晟文・中村翔子

24	みんなでかくれんぼ (写真紙芝居)	「もういいかい、まあだだよ」今日はみんなでかくれんぼ！みんな上手に隠れたかな？	無	教育画劇 写真・内山晟文・中村翔子
25	おかあさんといっしょ！ (写真紙芝居)	「おかあさん」呼ぶ声が聞こえます。「はーい」お母さんと一緒に、良かったね。	無	教育画劇 写真・内山晟文・中村翔子
26	おなかですいた (写真紙芝居)	「おかあさん、おなかすいた。おっぱいちょうだい」とカバの子。おやおや、待ってね。	無	教育画劇 写真・内山晟文・わしおとしこ
27	こんにちは、ソウです。 (写真紙芝居)	大きな足。ながーい鼻。鼻をくるん！ぼく、だーれた。仲良しになってね。	無	教育画劇 写真・内山晟文・わしおとしこ
28	みんなのうんち (写真紙芝居)	キリンさんはころころうんち。ライオンさんは？ソウさんは？ みんな元気にうんち！	無	教育画劇 写真・内山晟文・わしおとしこ
29	ミーミとコロ なかよしなだもん (写真紙芝居)	子猫のミーミと子犬のコロは、とっても仲良し。ある日、赤い変なものを見つけ…。	無	教育画劇 写真・内山晟文・山本和子
30	うさぎのみみちゃん おにはそとー！ (はじめての行事)	今夜は節分。みみちゃん、豆まきをしましょうね。その時、あやしい影が…。	無	教育画劇 間所ひさこ・作 新野めぐみ・画
31	おひなさまがうまれたよ！ (はじめての行事)	今日はひなまつり。でも、お雛様がない。よーし！お雛様を作っちゃおう！	無	教育画劇 冬野いちこ・作／画
32	くーすけのこいのぼり (はじめての行事)	わあ、すごーい！お父さんとお母さんが、ぼくのために作ってくれたこいのぼりだ。	無	教育画劇 やすいすえこ・作 土田義晴・画
33	くろわん しろわん はみがき シュッ シュッ (はじめての行事)	ごちそうさま。なんだか眠くなっちゃった。だめだめ、ご飯を食べたらすることは？	無	教育画劇 伊東美貴・作／画
34	うさぎのみみちゃん たなばたまつり (はじめての行事)	今夜は嬉しい七夕まつり。みみちゃんとお兄ちゃんのお願いは届くかな？	無	教育画劇 間所ひさこ・作 新野めぐみ・画
35	くろわん しろわん よーいどん (はじめての行事)	今日は楽しい運動会。くろわん、しろわん、よーいどん。どっちが速いかな。	無	教育画劇 伊東美貴・作／画
36	くーすけのクリスマス (はじめての行事)	今日はクリスマス・イヴ。ぼく、くまのサンタクロースになってお手伝いするんだ。	無	教育画劇 やすいすえこ・作 土田義晴・画
37	ふたごのねずみ ネズくん！ミーちゃん！ (はじめての行事・お誕生会)	ふたくんもコアラちゃんも「あとで」だって。今日はどうして遊んでくれないの？	無	教育画劇 冬野いちこ・作／画
38	イルカいらんか さかなやさん	売り物の魚のないネコたろうの魚屋。ある日漁師が通りかかって…	無	教育画劇 田沢梨枝子・作と画
39	あわてうさぎの はなやさん	めが出た、はが出たーといううさこちゃんからの手紙にうさぎさんはびっくり！	無	教育画劇 矢崎節夫・作 ながよしかな・画
40	ぶくぶくチョッキン とこやさん	本日開店の床屋さん。動物たちでにぎわっている所へ、ライオンがきて…。	無	教育画劇 東川洋子・文 長島克夫・案と画
41	もりのおかしや たぬきどう	森の動物たちにとって、たぬきどうでお菓子を買うのはとても楽しみです。	無	教育画劇 よしざわよしこ・作 相沢るつ子・画
42	おむすびころりん (むかしばなし)	山道をころころ転がって、穴の中に落ちたおむすび。おじいさんが中をのそくと、おやおや、楽しい歌声が聞こえてきました。	無	教育画劇 文・柴野民三 画・安井康三
43	かぐやひめ (むかしばなし)	竹取りのおじいさんが、いつもの通り、竹を取りに竹やぶに行きますと、おや不思議！！ 根本の光っている竹が一本あります。	無	教育画劇 文・福島のり子 画・岩本圭永子
44	かさじそう (むかしばなし)	じょいさ、じょいさ、じょいさ。何か重いものを運ぶような声がします。おじいさんとおばあさんが雨戸をあけると、なんと！	無	教育画劇 文・長崎源之助 画・箕田源次郎
45	かちかちやま (むかしばなし)	じいさん豆のタネをまく、そばからタヌキがからかいます。怒ったじいさん考えて、とうとうタヌキをつかまえた。ところが…	無	教育画劇 文・西本鶏介 画・遠竹弘幸
46	いっすんぼうし (むかしばなし)	お椀の舟に箸の櫂(かい)、小さな身体に大きな望みを持った一寸法師は、勇んで京の都によって行きました。都での大活躍はいかに？	無	教育画劇 文・浜田留美 画・池田仙三郎
47	つるのおんがえし (むかしばなし)	わなにかかったツルを助けてやったおじいさんの家に、ある晩、色白の美しい娘が訪ねてきました。その娘は不思議なことを…	無	教育画劇 文・岡上鈴江 画・輪島みなみ

48	こぶとりじいさん (むかしばなし)	山で木を切っていると雨が降ってきました。おじいさんは、近くのお堂で雨宿りをしているうちにこっくり。目が覚めると…	無	教育画劇 文・鶴見正夫 画・西原ひろし
49	マッチうりの少女 (アンデルセン)	明日はお正月だというのに、少女はマッチを売って歩かなければいけませんでした。寒さに手足は…	無	教育画劇 画・輪島みなみ 文・角田光男
50	にんぎょひめ (アンデルセン)	心の優しく清らかな人魚姫がたどった、悲しくもまた美しい一生の物語。	無	教育画劇 画・工藤市郎 文・香山美子
51	あかいくつ (アンデルセン)	くるくる、くるくる。カーレンは踊り続けました。やめようとしても、だめです。疲れ果てて彼女は…	無	教育画劇 画・若菜珪 文・福島 のり子
52	みにくいあひるの子 (アンデルセン)	色が黒くて、不格好なあひるの子は、きょうだいからも他の動物からもいじめられました。ところが…	無	教育画劇 画・水沢研 文・長崎源之助
53	はだかの王さま (アンデルセン)	能無しのパカ者には見えないという不思議な着物を、王さまが作らしたことから、変なことに…	無	教育画劇 画・清水祐幸 文・安田浩
54	おやゆびひめ (アンデルセン)	色々な動物や虫から可愛がられたり、いじめられたりしながら美しく成長しましたが…	無	教育画劇 画・岸田耕造 文・吉野弘子
55	としがみさまとおしょうがつ (行事の由来)	お正月ってね、年神さまをお迎えする日なんですよ。「今年も良い年になるように」楽しい神さまが、ほら、皆のところに…！？	無	教育画劇 やすいすえこ・作 鈴木博子・画
56	おにと おひやくしょうさん (行事の由来)	節分に豆をまいたり、ひいらぎと鰯の頭を戸口に刺すのはなぜでしょう。昔々、こんな話があったのです。	無	教育画劇 瀬尾七重・作 倉橋達治・画
57	おひなさまになった にんぎょう (行事の由来)	桃の花が咲くころ、村の人々は野山に出かけてごちそうを食べ、子どもが丈夫に育つようにワラで作った人形を川に流しました。	無	教育画劇 東川洋子・作 きよしげのぶゆき・画
58	こいのぼりさん ありがとう (行事の由来)	江戸時代、五月五日のお祭りに、さむらいは旗のぼりを飾りました。それを羨ましそうに見ていた町の子のために、ある人が…。	無	教育画劇 櫻井信夫・作 多田ヒロシ・画
59	天の川にかかるはし (行事の由来)	一年に一度、七月七日の夜にだけ、織り姫と牛飼いは天の川にかかるカササギの橋をわたって会うことができますようになったのです。	無	教育画劇 小野和子・文 狩野富貴子・画
60	くつしたのなかのプレゼント (行事の由来)	貧しい親子の話を聞いたニコラスさんは、ある晩こっそり窓から金貨の袋を投げこみます。すると袋は干してあった靴下の中へ…。	無	教育画劇 間所ひさこ・作 ふりやかよこ・画